

## 生物学国際交流センター評価委員会 議事要旨

日 時：令和3年3月3日（水） 11：00～11：56

場 所：オンライン開催（Zoom）

出席者：藤山委員長（交流セ）、本田教授（交流セ）、渡邊教授（工）、馬越教授（基工）、  
住村准教授（グローバルイニシアティブ）

陪席者：前田評価・広報係長、林評価・広報係主任、松本主任（交流セ）

### 議 事

（報告事項）

#### 1. 生物学国際交流センターについて

##### a. 部局達成状況評価書【資料1】

藤山委員長から、配付資料に基づき、平成31年度実績に係る部局評価書の内容について報告があった。

##### b. 予算状況【資料2】

藤山委員長から、配付資料に基づき、センターの予算状況について報告があった。

#### 2. 教員の活動について【資料3】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和2年度におけるセンター所属教員の教育、社会貢献、学内運営、研究及び国際交流活動等の活動状況について報告があった。

#### 3. 運営について

##### (1) JASSO 協定派遣／受入について【資料4】

藤山委員長から、配付資料に基づき、2020年度における JASSO 海外留学支援制度に係る協定派遣及び受入の採択数とコロナ禍の影響で、派遣・受入ともに実施を見送ることとなった実施状況について報告があった。

##### (2) JST さくらサイエンスプランについて【資料5】

藤山委員長から、配付資料に基づき、2020年度においては、コロナ禍の影響で、実施予定であった JST さくらサイエンスプランのプログラムが停止になったことと、2020年度採択分は次年度に延期することの報告があった。続いて、本年度に実施したオンライン交流について報告があり、本田委員より実施内容の補足説明があった。

##### (3) JICA イノベティブ・アジアについて【資料6】

藤山委員長から、配付資料に基づき、今年度、JICA イノベティブ・アジアプログラムに採択されて学生を受入予定だった状況とコロナ禍により受入中止となったことについて報告があった。

##### (4) クロス・アポイントメントの締結と外国人教員の受入について【資料7】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和2年度におけるクロス・アポイントメント協定の締結と外国人教員の受入れ予定について報告があった。

##### (5) 学術交流協定の締結について【資料8】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和2年度の部局間学術交流協定・学生交流覚書の更新について報告があった。

(6) オンライン国際シンポジウムの開催について【資料9】

藤山委員長から、配付資料に基づき、令和2年度に開催した4件のオンライン国際シンポジウムについて実施報告があった。

4. センター組織について【資料10】

藤山委員長から、配付資料に基づき、センターのスタッフについて報告があった。

5. その他

上記報告事項について、質疑応答及び種々意見交換を行った。これらを踏まえて各委員が後日メールで送付する「評価書」に必要事項を記入の上、提出することとした。

藤山委員長から、今年度はコロナ禍により実施出来なかった事業が多々あったが、オンラインを使用した授業・シンポジウム等の実績により大学評価には貢献したとの説明があった。

また、藤山委員長から、来年度の国際交流活動については、本部の現グローバルイニシアティブ・センターと緊密に連携しながら取り組むことになる」と説明があった。

以 上